

# 交野市教委ニュース

第102号 (平成30年8月21日発行)

## 交野市英検 I B A

7月9日、グローバル・コミュニケーション能力向上支援事業の取組みの一つとして、中学校全生徒を対象に交野市英検 IBA を実施しました。

この調査は交野市教育委員会と学校が生徒の英語力や学習状況を把握し、指導や学習状況の改善に役立てるとともに、生徒が自らの学習到達度を把握し、今後の学習の励みにすることが目的です。

### □ ■ テスト実施

テスト当日、普段と形式の異なるテストに戸惑う様子の生徒も見受けられましたが、教員の説明を熱心に聞き、筆記テストとリスニングテストにチャレンジしていました。



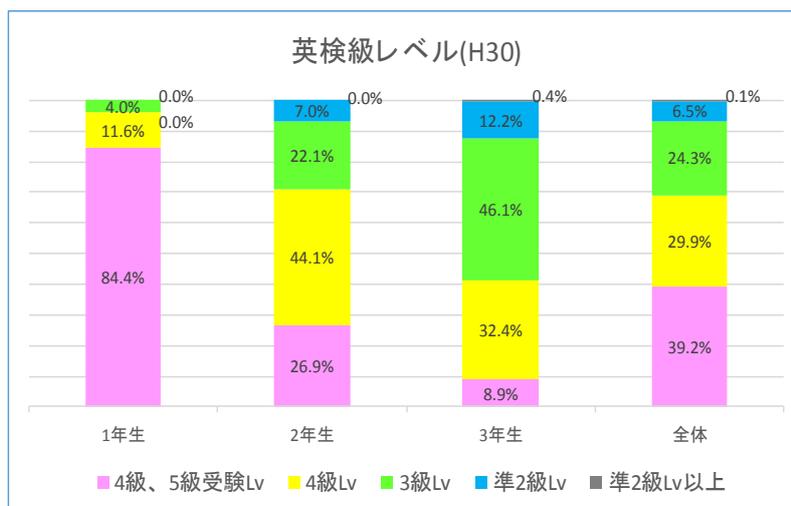
### □ ■ テスト結果

分野別（語い・熟語・文法、読解、リスニング）に正答率を見ると、生徒全体の結果として、1年生はリスニング、2年生は語い・熟語・文法が他の分野より正答率が高いという結果でした。3年生も2年生と同様、正答率が最も高いのは語い・熟語・文法でしたが、他2つもそれほど差はなく、3つの分野が同等に習得できていることが分かりました。

また、英検 I B A では、英語の能力が英検級のどのレベルにあるかが示されます。

今年度、英検 3 級レベル以上の生徒は、1年生 4.0%、2年生 29.1%、3年生 58.7%と全体で 30.9%でした。

「中学校卒業時、英検 3 級取得率 40%以上」と掲げている交野市英語推進計画の平成 30 年度の目標を 3 年生の 7 月時点で、大きく上回る結果となりました。



交野市教育委員会では、外国語・英語教育がより一層充実したものになるよう、今後も様々な取組みを展開するとともに、学校の取組みを引き続き支援してまいります。

